VGCU-265555H型　単棟

建築面積	28.98m² （8.78坪）	（間口柱芯寸法）×（奥行柱芯寸法）

構造耐力上主要な部分の部材

部　材　名	形　状	板　厚	使用材料	有効細長比
後　柱	-115 x 115	1.6mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	55.0
後面シャッター柱	-85 x 77.5	1.6mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	54.8
中 柱 左右	-85 x 84	1.6mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	76.6
中 柱 左右（TR）	-85 x 84	1.6mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	79.5
補　強　柱	-85 x 44	1.6mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	134.7
後面シャッター桁	-335.5 x 77.5	1.6mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	
桁　中（TR）	-180.5 x 79	2.3mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	
桁　中	-181.5 x 69.5	1.6mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	
桁 中 補 強	-180 x 48	1.6mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	
桁　後	-155 x 85	1.2mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム－亜鉛めっき鋼板 CGLCC	
桁 後 補 強	-138.5 x 85	2.3mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	
中枠補強 柱左右	-260 x 121	2.3mm+2.3mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	51.2
中枠補強 桁	-260 x 185	2.3mm+1.6mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	50.3
中枠補強 三角プレート	-400 x 400	4.5mm	JIS G3101一般構造用圧延鋼材 SS400	
壁パネル	-25 x 701(350.5)	0.5mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム－亜鉛めっき鋼板 CGLCC	
ブレース	――	7.0φ	JIS G3101一般構造用圧延鋼材 SS400	
ターンバックル	――	7.0φ用	JIS A5541建築用ターンバックル胴 STKM	
アンカープレート	――	6.0mm 9.0mm	JIS G3101一般構造用圧延鋼材 SS400	

構造耐力上主要な部分以外の部材

部　材　名	形　状	板　厚	使用材料
上　枠	-430 x 55	1.0mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム－亜鉛めっき鋼板 CGLCC
下　枠	-81 x 64	1.0mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム－亜鉛めっき鋼板 CGLCC
中柱カバー	-26 x 145	1.0mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム－亜鉛めっき鋼板 CGLCC
間　柱	-31 x 24	1.2mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム－亜鉛めっき鋼板 CGLCC
屋　根	-88 x 600	0.6mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム－亜鉛めっき鋼板 CGLCC
シャッタースラット	-14.5 x 71	0.5mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム－亜鉛めっき鋼板 CGLCC
鼻 隠 し 後	-122 x 48	0.5mm	塗装溶融55%アルミニウム－亜鉛めっき鋼板 （ツートンカラー）
ケ ラ バ	-130 x 135.5	0.5mm	塗装溶融55%アルミニウム－亜鉛めっき鋼板 （ツートンカラー）

・布基礎断面図　縮尺=1/20

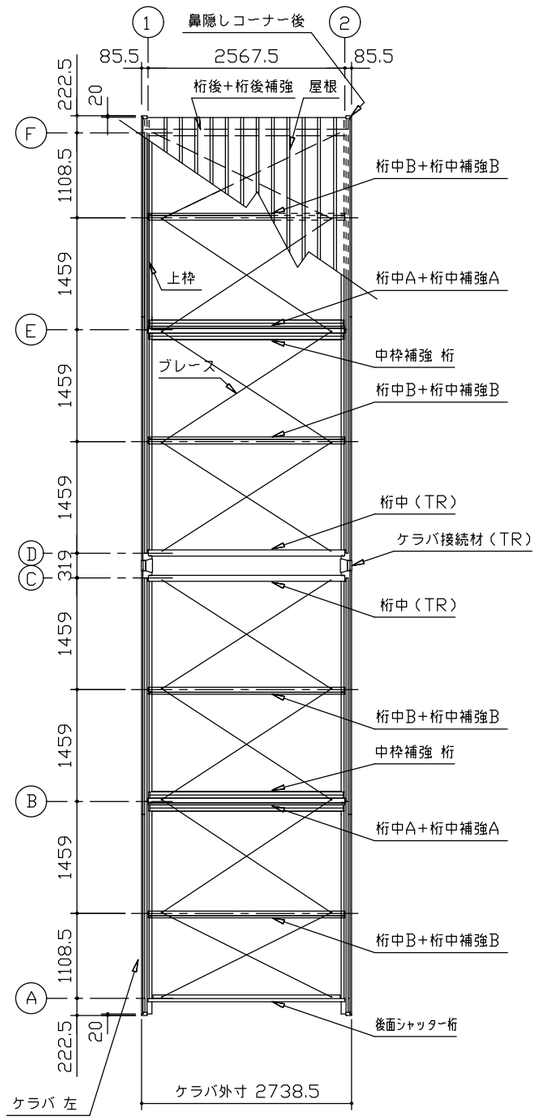
（地耐力　50KN/m²以上,コンクリート設計基準強度 18N/mm²以上
基準風速 34m/s ，地表面粗度区分Ⅲ）

＜上記条件での参考図です。＞

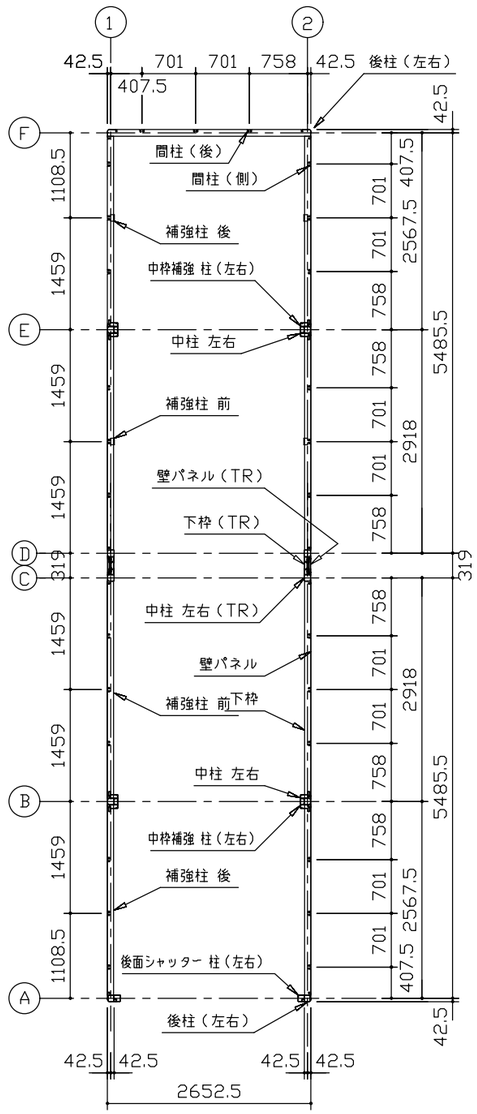
注１)地耐力が 50kN/m² 未満の場合は、地耐力に応じた底盤幅に変更して下さい。

注２)寒冷地の場合、凍結深度等を考慮し、実情にあわせて設計して下さい。

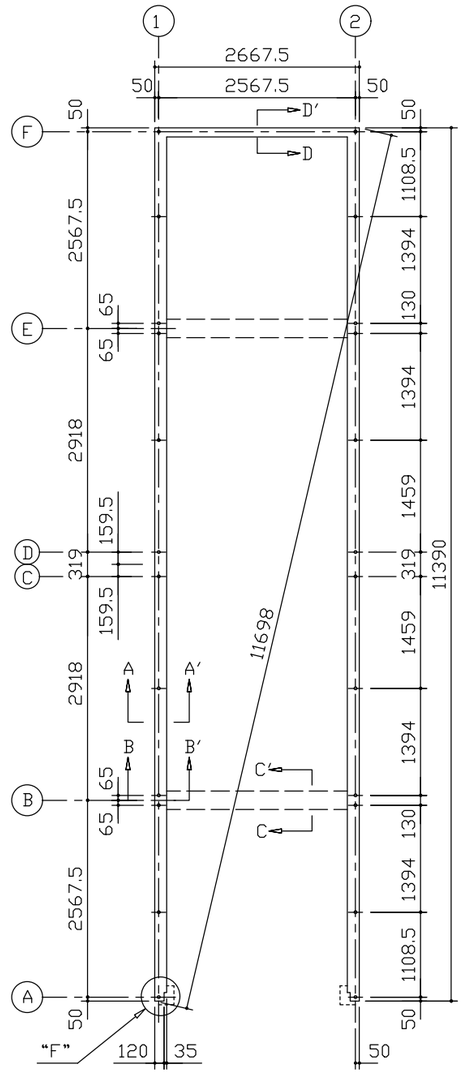
注３)その他現地の実情にあわせて設計して下さい。



小 屋 伏 図　（S= 1/80）

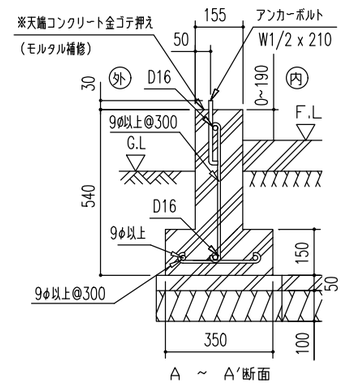


平　面　図　（S= 1/80）

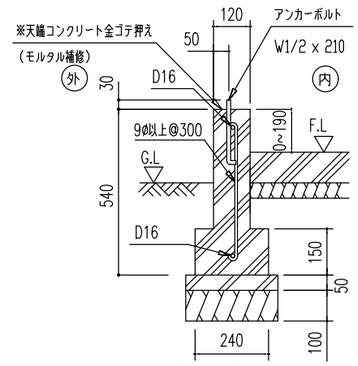


布 基 礎 伏 図　（S= 1/80）

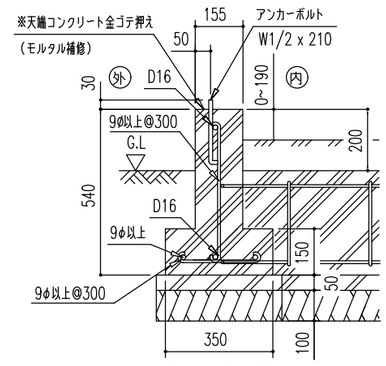
アンカーボルトの止結は、ダブルナット等の戻り止めを施す事。



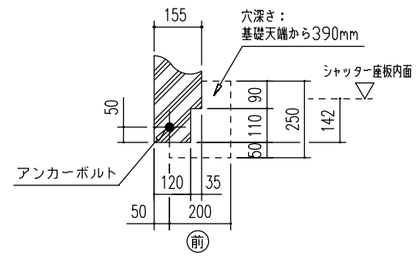
A ～ A′断面



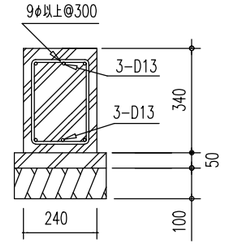
D ～ D′断面



B ～ B′断面



"F" 部詳細図
（ S =1/20 ）



C ～ C′断面

＊有効高サハ、基礎高サヲ含ミマセン。

名　称	ヨドガレージ ラヴィージュⅢ
機種名	VGCU-265555H型（単棟）

株式会社 ヨドコウ